

内子座



藝於遊



瓦の取外し②

令和7年10月11日、大屋根鬼瓦の取外しが行われました。残念ながら筆者は立ち会うことができませんでしたが、現場代理人からいただいた写真で紹介します。



鬼瓦は6つのパートに分かれています。それぞれが太い銅線で結ばれ、屋根に固定されています。それらを外しながら、落とさないよう慎重に取り外していきます。

大屋根鬼瓦が取り外された様子
(10月11日撮影)

大屋根の鬼瓦は、形状として”紋章入り、経の巻石持巴、雲水”と呼ぶそうです。地域によって様々な呼び方がありますが現在では一般的にこのように呼んでいるそうです。

①・②まず巴の部分から取り外していく、③続いて向かって左側



の”雲水”部分、④右側の”雲水”部分を取り外し、⑤最後に紋章のついた顔ともいえる部分を取り外します。どの部分も重いのですが、最後は一段と…。大人二人で抱えるのがやっとでした。⑥取り外された鬼瓦。写真では迫力が伝わりませんが、横幅が約1,850mm、高さは1,040mmもあります。内子座一の鬼瓦です。